

幼稚園だより

9月号

ちよだ



令和7年9月1日
千代田区立千代田幼稚園
園長 須藤 敏之

80年続いた平和をいつまでも

園長 須藤 敏之

長かった夏休みも終わり、元気な子どもたちの声が園に戻ってきました。各ご家庭では、この夏休みをどのように過ごされましたか。

私は、この夏が終戦から80年という節目の年にあたるため、久しぶりに広島平和記念資料館を訪ねてきました。そこで見た写真や遺品から、原爆がもたらした悲惨さ、そして戦争の残酷さと悲しさを、改めて深く認識しました。戦争によって失われた多くの命、その一つ一つに大切な日々や笑顔があったことを思うと、胸が締めつけられる思いでした。同時に、今、私たちがこうして安心して暮らせることのありがたさと尊さを強く感じました。

また、私は都内で催された「日本・コスタリカ外交関係樹立90周年記念レクチャーコンサート」にも行ってきました。そこでは、「ゴールデン・クラシカル・ミュージック・アワード」で金メダルを受賞したコスタリカ出身のクラシックギター奏者のアレハンドロ・ゴメス・オバレスさんと、世界各地で活躍している日本人のフルート奏者の日野真奈美さんによる共演が行われました。コスタリカの舞曲や、日本の「小さな空」などが、クラシックギターとフルートで美しく奏でられ、心に残るひとときとなりました。コンサートでは、音楽文化の他にコスタリカの歴史についてのレクチャーもありました。

同国は、「兵士よりも多くの教師を」とのスローガンのもと、1949年に常備軍を廃止し、教育と福祉に予算を集中してきた国で、現在では、中南米でも安定した民主主義体制を持つ国の一つとなっているとのことでした。

この日本では、平和は当たり前のことかもしれませんが、それは先人の多大な犠牲と努力によって築かれてきたことは言うまでもありませんが、実は、一人一人の思いや行動によって守られるものです。日々の生活の中で相手を思いやり、話をよく聞き、助け合うことが、平和な世界への第一歩であり、それは、子どもたちの日々の生活においても通じることだと思います。これからも私たち教職員が皆さんとともに、「平和で安心して過ごせる社会」を未来へつなげていけるよう、丁寧に範を示しながら、子どもたちに平和の種を蒔いてまいります。

最も長くたくさんの行事が控えている2学期も、皆様の変わらぬご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。



千代田幼稚園のホームページもご覧ください。